

山江村“^{とき}時代の暦”

昭和30年 山江村初の公営住宅、合戦ノ峯住宅が10戸建設されました。

昭和30年代は、日本経済が発展し、家庭は電化され、生活が豊かになっていく、いわゆる高度成長の時代です。その幕開けとなる昭和30年の出来事を見てみると、1月にトヨタのクラウン発売発表。5月には昭和天皇が初めて大相撲観戦。7月、後樂園遊園地が完成。また、11月には自由民主党が結成され、いわゆる55年体制がスタートした年でした。

東映の時代劇が全盛で、アルミの1円硬貨、穴なしの50円硬貨が発売され、国家公務員の初任給は8,700円でした。当時の物価指数は西暦2000年(平成12年)を100とした場合、17.2でした。

一方、小川には、めだかやふなが泳ぎ、夏にはどこの家の庭にも蛍がいっぱい飛びました。子供たちは川で泳ぎ、メンコやラムネ玉が遊び道具の中心でした。



山江村の村政要覧によると、昭和30年の当初予算は2,295万円(現在は約25億) 山江村区設置条例が制定され、城内小学校教室、渡り廊下、職員便所、足洗場の増築完成。また、大川内分校の校舎新築移転及び電灯が架設、尾寄崎分校におろし屋根瓦葺が完成されたとあります。

その後、「もはや戦後ではない」という言葉が流行し、石原慎太郎の小説「太陽の季節」や、鉄腕アトム、鉄人28号がもてはやされ、昭和39年の東京オリンピック開催に向けて、爆発的な経済成長を続けていきます。

山江村初の公営住宅は、そんな時代の中で生まれた高度経済の申し子(家)だったのです。

かチャリ便り創刊号

「NPO法人かチャリンクやまえ」も発足して5年がたちました。地域づくりをやるためにNPOでしか出来ないこと、NPOだから出来ること、NPOでなければ出来ないことなどを、ほかの地域づくりのグループと協力しながらやっています。その中でも、昭和の宝物としてよみがえった「時代の駅むらやくば」の指定管理者を4年前に受け、この施設の維持と再活用を考え、村民相互、都市と農村の交流の場所として位置づけ活動してきました。

地産地消を考え「緑ちょうちん」をかかげたコミュニティレストラン「やまえのまんま」では、毎日70%以上を村内で取れた食材で、郷土色を出しながら“まこもだけ”や“えごま”など、新食材を使って、からだにやさしい料理を提供しており、利用者も増えてきています。

来年5月には地域づくりの全国大会が球磨人吉でも開催されることになり、NPO かチャリンクやまえも中心的に動いており、グリーンツーリズム研究会や他の団体と協力して、大会を盛り上げ、全国の仲間とこの山江村を堪能していただきたいと思っています。

「かチャリンクやまえ」では、たくさんのなかまやスポンサーを募集をしています。どうぞお気軽にお立ち寄りください。(理事長 横山浩之)

発行：NPO 法人かチャリンクやまえ
〒868-0092 熊本県球磨郡山江村山田甲 1415
0966-35-7000 fax 0966-35-7001
email kachari.yamae@gmail.com

かチャリ便り

第1号

平成22年11月1日発行

栗ごはんを召し上がりませんか

時代の駅むらやくば1階の「やまえのまんま」では、栗ごはんなど、秋の味覚“くり”の料理で皆様のご来店をお待ちしています。健康づくり応援の店「やまえのまんま」へ一度足をお運び下さい。



営業時間 11:30~14:00

月 日替わり昼食(栗ごはん)

火 日替わり昼食(だご汁)

水・木 日替わり昼食とタイカレー

金 日替わり昼食(サービスデー)

タイカレーは、レッド、グリーン、イエローがあります。

100円プラスで2色(ハーフ&ハーフ)も。

食事のポイントカード12個により1食サービス

夜の宴会も承ります。(要予約)

11月1日 「^{とき}時代の駅 ギャラリー喫茶コーナー」オープン

都市部には美術館や博物館、コンサートホールなど、世界的な評価を受けている芸術作品に触れる機会が多くあります。大人はもとより、多感期の子どもたちが芸術に触れることは心身の健やかな成長に大きな影響を与えます。

もちろん地方にも、そこに息づいた歴史や文化が残っています。先祖代々受け継がれてきた大切なものであり、今後も継承すべき素晴らしい文化・芸術です。

NPO 法人かチャリンクやまえは、活動の一つに、文化、芸術の振興を図ることを掲げています。過去にも、ジャズやフォークソングのコンサート、映画鑑賞など村民の皆様へ文化・芸術に触れあう機会を提供してまいりましたが、今回は、歴史ある建物でもあり、景観的にも大変素晴らしい「時代の駅むらやくば」の2階を開放し、「時代の駅ギャラリー」をオープンすることになりました。

オープニングは、山江村一丸の岩本妙子さんの「ちぎり絵」を展示しています。まるで写真のような素晴らしい作品ばかりです。

ゆっくりとおくつろぎいただけるよう、喫茶コーナーもご用意し、皆様のお越しをお待ちしておりますので、是非、お立ち寄りください。

これからは山江村歴史民俗資料館とも協力しながら、ふるさとの素晴らしい文化の再確認と、多様なジャンルの文化事業を展開し、芸術に触れ合う機会を創造していきたいと考えています。



栗の皮ムキに13人が参加

～みんなで楽しく「新かচারিの日」始動！～

この度「かচারিの日」が、「新かচারিの日」に生まれ変わりました！

昨年度まで「かচারিの日」として、毎月第1土曜日に時代の駅むらやくばの清掃活動をしておりましたが、平成22年度からは、名称を「新かচারিの日」と改め、もっと様々な活動をしながら交流を深め、会員相互で協力し合いながらNPO活動を盛り上げていくことにしました。

第1回目の「新かচারিの日」は9月21日に実施。レストラン「やまえのまんま」で使用する栗の皮むきをしました。レストラン運営に貢献しながら、栗むき技術習得と一石二鳥の「新かচারিの日」でした。なかには、初めて栗の皮むきをする人もいましたが、直ぐに慣れ即戦力になっていました。



栗むきの後は、9月生まれの会員の誕生会を開きました。参加者を代表して3名がお祝いの言葉を贈り、手作りケーキの火が消され賑やかに始まり、終始和やかなうちに時が流れていきました。

「新かচারিの日」は毎月、理事会で日程と活動内容を決めて、会員の皆様にご連絡いたしますので、ご家族・お友達もお誘いあわせのうえ、是非多くの方にご参加いただきたいと思います。

「かচারি」とは、協働の精神をもってお互いを助け合う、球磨地方の方言です。

山江村の見どころを伝える

「山江村ぶらっとマップ」が完成！

かচারリンクやまえでは、観光客のみなさんにもっと山江村の魅力を知ってもらいたいと考え、山江村の見どころを満載した「山江村ぶらっとマップ」を作成いたしました。

このマップは山田編と万江編の2つを作成しています。

山田編では時代の駅むらやくばを中心に、山田の名所を掲載しています。

今年は万江編を作成し、温泉センターを軸として、名所までの所要時間と距離を掲載しています。どちらもかわいくて鮮やかなイラスト入りですので、マップを片手に楽しい山江村巡りが出来ると思います。

みなさんのお知り合いの方が山江村にこられる際には、是非この「山江村ぶらっとマップ」をお使い下さい。



～シリーズお店紹介～ 山江村山田味園

稲留商店

「さんちゃんぎゃ」でおなじみの稲留商店を紹介します。

自称『球磨弁保存会長』として、球磨弁をこよなく愛し、日頃から球磨弁を出来るだけ使うように心掛けている「さんちゃん」です。

「さんちゃん」をよく知らない人（よそから来た人）等は、山江の人は丁寧かね～「さん」に「ちゃん」まで付けてと言われます〔笑〕。本名は『稲留定則』君です。

稲留商店は、お父さんの代は、酒、食料品等の他に床屋さん〔理髪店〕も営んでいました。店舗は現在地の道向かいにあり、周辺には電気店、薬局、自転車店等、10店舗以上の店が在りました。道路拡張のため、現在地に移転して15年になります。

ところで、どぎゃん商売ばしとるかちゅうと

酒類・たばこ・食料品・雑貨の販売はもちろんのこと
宅配便の発送取扱い・人吉新聞の配達の中継など。



? 配達の得意な便利なお店

? 貴方の近くにおいて便利なお店

? 荷物の送れる便利なお店

? NPOかচারリンクやまえ会員のお店

それが**稲留商店**です。

ご注文は、 24-4974 又は
電話代タダの 0120-39-4974 へ

『さんちゃんから一言』

皆様の拠り所として、便利なお店として、これからもワタクシ流で商いを続けていきますので、皆様のご来店をよろしくお願ひいたします。“待っとるば〜い”

? 今回のお店紹介者はNPO会員&同級生・中竹幸利でした。

かচারিコンサートのお知らせ

NPO法人かচারリンクやまえでは、文化・芸術活動の振興に寄与するため、「時代の駅むらやくば」において幾つかのコンサートを実施してきましたが、今後も精力的に続けていきたいと考えています。直近の日程がまだ具体化されていませんが、現在、複数の方に出演の願ひをしているところです。

日程が決まり次第お知らせ致しますので、どうぞお楽しみにお待ちください。